

入院診療計画書

外眼部の手術を受けられる ()様へ

No. 1

5西 病棟

月日(日時)	入院前	入院・手術当日	退院日
経過(病日等)			
達成目標		心身ともに安定して手術に臨める 入院生活、手術に対する不安の軽減を図る 術後合併症の予防に努める 苦痛なく経過する 術後1時間の安静が守れる	退院後の日常生活について不安の軽減を図る 点眼の必要性が理解できる 点眼を正確に行える
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	指示のない限り、内服は今まで通り飲んでおいて下さい	薬剤師により持参薬の確認をします	
処置	3日前から レボフロキサシン 4回/日 点眼してください (目薬のさし方の説明書を参考にしてください)	手術までレボフロキサシンの点眼をします 手術をする方の眼の手首に印をつけます(左右確認のため) 手術1時間前より手術用の目薬を点眼します 手術後眼帯をします。はずさないようにして下さい 	手術後の診察があります 点眼がはじまります レボフロキサシン 4回/日
活動 安静度		手術後1時間はベット上安静です 安静時間終了後、歩行できます 手術当日は病棟内自由です	自由ですが、まだ見えにくいので注意して下さい
食事	特に制限はありません 	手術の時間によっては食事が遅れることがあります 安静時間終了、飲食可能となります 	特に制限はありません
清潔	シャワー、洗髪、爪きり 前日に入浴・洗髪を済ませておいて下さい	シャワー、洗髪はできません 手術後、洗顔はできません	シャワーができます 眼に入らないようにして洗髪・洗顔ができます 
排泄		手術前までにトイレを済ましておいて下さい 安静解除後トイレ歩行可となります	特に制限はありません
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	手術当日までに主治医による手術、治療についての説明と 手術同意書をお渡しします	<看護師よりオリエンテーション> 入院までの経過、症状についてお伺いします。 病棟案内をします  手術前に襟ぐりの詰まっていない衣類に着替えて下さい 入院中に、薬剤師がお伺いしてお薬の説明をします 	<看護師より説明> 退院に向けて、パンフレットを用いて指導をします 

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

大津赤十字病院眼科

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

主治医

《退院後の注意》

目薬と目薬の間は5分以上間隔をあけて下さい

レボフロキサシン 4回／日（朝・昼・夕・眠前）

・目薬をさす時の注意

- 1:手をきれいに洗って下さい
- 2:横になるか、座るかして、下まぶたを引っ張り、目薬を1滴落として下さい
- 3:目薬のフタの色によって中の薬の種類が違いますので、
ご使用時は、フタを間違えないようにして下さい
- 4:目薬は、冷蔵庫か日の当たらない所に保存して下さい
- 5:目薬がなくなりかけたら、午前中に診察におこし下さい

・視力が落ち着くまで3ヶ月位かかりますので、その後担当医と相談して自分に合った眼鏡を作して下さい

・退院後は今まで通り、入浴、洗顔、洗髪、パーマ、毛染めを行ってもかまいません。ただし、目を押さえたり、こすったりはしないで下さい

・目が疲れない程度なら仕事をしても大丈夫です

・ほこりっぽい所や、明るい所がまぶしく感じる方は
サングラスなどを使用して目の負担を避けて下さい

・外来は一応予約制になっておりますが、緊急患者様が来られた場合は
時間通りに診察ができない事がありますのでご了承下さい

※ 詳細は入院中にパンフレットを用いて退院指導をします



大津赤十字病院眼科